

大阪大学シンポジウム

適塾創設175周年・緒方洪庵没後150年記念

蘭学をもとに、さまざまな分野に傑出した人材を生み出した「適塾」。

明治の新しい日本を創る「知のエンジン」となりました。

そこから175年、「22世紀に輝く」日本を創る方向とは？

日本人の「いのち」の未来を考えるシンポジウムです。

医の知の 未来へ

Hygieia(ヒュギエイア=健康の女神)
©The Bridgeman Art Library/amanaimages

E-mail: sympo-info@tekijuku.osaka-u.ac.jp

日時／平成25年8月3日(土)

開場：午後1時 開演：午後1時30分(終了午後6時頃)

会場／うめきた・グランフロント大阪

ナレッジキャピタル地下2階

コングレコンベンションセンター

定員／500名 (参加無料／要申込)

「参加証ハガキ」の発送をもって受付に代えます。

第①部／講演

西田幸二 (大阪大学大学院医学系研究科・教授)

「眼とIPS細胞の未来」

川崎和男 (大阪大学名誉教授／工学研究科・特任教授)

「適塾橋本左内と先端デザイン学」

久坂部羊 (作家・医師)

「適塾と命の重さ」

第②部／座談 「医の知の未来へ」

西田幸二・川崎和男・久坂部羊

◎総合司会／脇浜紀子 (読売テレビ放送アナウンサー)



大阪大学

主催／大阪大学

企画／大阪大学適塾記念センター・適塾記念会

協力／大阪大学21世紀懐徳堂

協賛／大阪大学未来基金

後援／読売新聞社

■お申込みは「裏面申込書」をご参照いただき、「名前・年齢・性別・住所

・電話番号」を明記の上、EメールもしくはFAXにてお申込み下さい。

FAX: 06-6444-2338

■お問合せは社会学連携課／TEL: 06-6444-2137
(平日・9時～17時／定員に達し次第、締め切ります。)



適塾：大阪市中央区北浜3丁目3番8号



大阪大学シンポジウム
適塾創設 175 周年・緒方洪庵没後 150 年記念

医の知の 未来へ Symposium 2013

2013年8月3日(土)

開場：午後1時/開演：午後1時30分

うめきた・グランフロント大阪「ナレッジキャピタル」
コングレコンベンションセンター

主催：大阪大学

企画：大阪大学適塾記念センター

適塾記念会

協力：大阪大学21世紀懐徳堂

協賛：大阪大学未来基金

後援：読売新聞社

【大阪大学シンポジウム・出演者プロフィール】

▶講演(出演順)



西田幸二(にしだ こうじ)

1988年、大阪大学医学部を卒業。
2006年、東北大学大学院医学系研究科・教授。
2010年、大阪大学大学院医学系研究科・教授、研究科長補佐、大阪大学理事補佐、大阪大学大学院医学系研究科最先端医療融合イノベーションセンター センター長を兼任。
1997年、第2回ロート賞 受賞。
1998年、日本眼科学会・学術奨励賞 受賞。
2005年、Alcon Award 受賞。
2006年、第2回Pfizer Ophthalmic Award Japan 受賞。
2009年、平成21年度文部科学大臣表彰科学技術賞研究部門 受賞など、受賞多数。



川崎和男(かわさき かずお)

1949年福井市出身、魚座・B型・左右利き金沢美術工芸大学・工業デザイン専攻卒業。(株)東芝入社、オーディオ機器の開発から製品・商品開発から展開に従事。1980年、交通被災にて車椅子生活、伝統工芸・地場産業からApple本社でのデザインコンサルタント。1996年、名古屋市立大学芸術工学部新設・教授就任。
2006年大阪大学大学院に転籍。「先端デザイン論」の研究開発教育に従事。
2013年大阪大学を定年退任。工学研究科「危機管理工学プロダクトデザイン寄附講座」特任教授。名古屋市立大学・大阪大学・名誉教授。多摩美術大学・金沢工業大学・客員教授。



久坂部羊(くさかべ よう)

1955年、大阪府堺市生まれ。
1981年、大阪大学医学部卒業。
外科医、麻酔科医の後、外務省の医務官として、サウジアラビア、オーストリア等の日本大使館に勤務。帰国後、老人医療に携わる。2003年、「廃用身」で小説家デビュー。第二作「破裂」は10万部を超えるベストセラーに。以後、医療裁判、安楽死法等、現代医療の難問をテーマに小説を発表。ほかに日本の医療状況、在宅での看取り等に関する新書を刊行。作品として「無痛」「神の手」「第五番」。新書として「日本人の死に時」「医療幻想」など。2008年より大阪人間科学大学社会福祉学科特任教授。

▶総司会



脇浜紀子(わきはま のりこ)

1990年神戸大学法学部卒。同年、読売テレビ放送株式会社入社。「ズームイン!朝!!」の全国ネットキャスターなど、アナウンサーとして報道番組、情報番組を担当。2000年University of Southern California, Annenberg School for Communication修士号取得。(M.A. in Communication Management)。2001年「テレビ局がつぶれる日」を東洋経済新報社より上梓。2004年より京都精華大学非常勤講師/2010年より京都造形芸術大学非常勤講師。総務省ユビキタスネット社会の実現に向けた政策懇談会構成員。2010年大阪大学大学院国際公共政策研究科博士号取得。慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所研究員。兵庫ニューメディア推進協議会特別会員。NPO法人HINT・理事。

大阪大学シンポジウム【参加申込書】(「参加証はがき」の発送をもって受付に代えさせていただきます。)

(お申込みいただいた内容は今回のシンポジウムに使用。ならびに、今後の大阪大学における催事のご案内にも利用させていただくことがあります。ご了承ください。)

フリガナ

お名前

ご年齢 () 歳 (男性・女性)

ご住所：〒

TEL：() - () - ()

E-mail： @

お申込は、必要事項をご記入の上、下記まで、メールかファックスでお申し込みください(定員に達し次第、締め切ります。ご了承ください。)

Mail : sympo-info@tekijuku.osaka-u.ac.jp

Fax : 06-6444-2338

お問合せは：(平日9時~17時) 大阪大学社会学連携課：TEL：06-6444-2137

会場/うめきた・グランフロント大阪
ナレッジキャピタル
コングレコンベンションセンター

